

いっぱん質問

行政の考えを問う

田中 義幸 議員

太陽光発電施設建設の規制はどうする……………11P

廣瀬 公彦 議員

バスステーション開業延期の原因は……………12P

出水 貴之 議員

バスステーション利活用は……………13P

田中 日本明 議員

子育て支援、子ども医療費制度の成果は……………14P

新井 高雄 議員

いこいの家、サルビアプール廃止計画を見直せ……………15P

田上 孝樹 議員

高齢者が地域で安心して暮らせる介護予防と交通網整備は……………16P

藤 伸一 議員

学校施設における、特別教室のエアコン設置の取り組みは……………11P

中村 春夫 議員

山田地区のまちづくり構想は……………12P

石原 浩二 議員

個別施設見直し計画案の住民への説明会実施は……………13P

新井 聖次 議員

若年層経営者への取り組みは……………14P

中嶋 廣東 議員

空家の現状(苦情相談)と環境悪化の対策は……………15P

中嶋 時夫 議員

嘉麻市部落差別解消条例制定は……………16P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

藤 伸一 議員

問 学校施設における、特別教室のエアコン設置の取り組みは
答 今後、設計・工事を実施し、夏前までに設置を完了する



質 普通教室のエアコン設置は、一昨年整備されたが、要望が多い特別教室のエアコン設置の取り組みは。
柴田学校教育課長 近年の猛暑により、特別教室の空調機設置の要望が大変多くなっており、国の臨時交付金を活用し、今後、設計・工事を実施し夏前までに設置を完了していく。
質 聴覚検査の費用負担は。
新生児の聴覚検査

石松健康課長 検査方法が2種類あり、自動聴性脳幹反応検査は5000円程度、耳音響放射検査は2500円から3000円程度となっている。
質 費用負担の公費助成の考えは。
健康課長 公費負担を検討している自治体は、多くあり本市としても、県内の状況を踏まえて、検討していく。
質 嘉麻赤十字病院の存続
 嘉麻市の今後の方

赤間市長 引き続き地域医療に貢献してもらうため、様々な支援等を通じて存続を強く要望していく。
要望 嘉麻赤十字病院が、災害拠点病院として福岡県緊急医療協議会の指定・認定を受けることにより、施設整備や運営に関する補助や助成を活用できる制度がある。今後、存続に向けて、この制度の検討と取り組みを行

なってもらいたい。
 ※他に乳幼児健診における小児がんの早期発見、風しん対策を質問。



田中 義幸 議員

問 太陽光発電施設建設の規制はどうする
答 国のガイドラインを検証し協議する



質 太陽光発電事業について、環境省は、平成30年9月に環境影響評価の方針を出した。福岡市、由布市では条例で規制をしている。嘉麻市でも飯田自治会と「家族の健康と命を守る会」から、飯田地区に予定されている太陽光発電施設建設の中止を求める陳情書が出された。規制はどうする。
原岡環境課長 国は平成29年3月にFIT法

を改正し事業計画策定ガイドラインを定めた。電気事業者は適切な事業運営をしなければならぬ。規制については、国のガイドラインを検証し協議する。
赤間市長 環境面を配慮し、地域住民との共生が図られるよう努めてもらいたい。条例制定は研究する。
質 覚せい剤と啓発
質 嘉穂中学校音楽講師が覚せい剤で逮捕された。経緯を問う。

大森学校教育課参事 飯塚署に逮捕され容疑を認めているとのこととで、懲戒解雇した。2018年9月18日に懲役1年6ヵ月執行猶予3年の有罪判決が確定している。
質 生徒への影響はどうか。
学校教育課参事 本人と接見し確認したが、子ども達への関与はなかった。
質 講師は、生徒と保護者の信頼を裏切った。

精神的ダメージが計り知れない。
学校教育課参事 7月10日に全校集会をし、アンケート調査したが、カウンセリングが必要な生徒はいなかった。
質 使用者責任と市長等の考えを問う。
学校教育課参事 校長に口頭注意、教育委員会は再発防止の検証をする。
木本教育長 薬物乱用に対する教育と指導の充実を図る。



市長 教育委員会の取組を支援していく。
 ※他に上西郷の用水路、牛隈の道路・橋脚の改善、職員の労働管理、交付金問題を質問。

中村 春夫 議員

問 山田地区のまちづくり構想は

答 多くの世代が交流できる
場所を整備する



質 熊ヶ畑地区不法投棄ごみ問題のその後は、**原岡環境課長** 前回以後、特に進展はない。覆土の実施も含めた問題解決に向けて、県・国と協議を行っていく。
百々谷最終処分場のその後の状況は。
環境課長 覆土を伴う残土処分場としての整地作業が行われている。
百々谷中間処分場の状況は。

環境課長 県の報告によると、9月末までに10社により1179トンが撤去され、今後6社により3689トン撤去予定である。
熊ヶ畑最終処分場の状況は。
大野防災対策課長 豪雨災害の後処理は、要望があれば県と業者に申し入れをする。
環境課長 現在2期目の埋め立て作業を行っている。29年度の搬入

量の報告書は届いている。
石坂管財課長 市有地との境界は、現在水道局案件とともに前向きに調整協議を行っている。
まちづくり構想
質 合併以後、他地区に比べ、特に過疎化や人口減少が進んでいる山田地区のまちづくり構想については。
赤間市長 第2次嘉麻市総合計画では、山田地区は市民の交流、レ

クリエーション、福祉保育所、病院などの施設を利用して、子育て、定住促進拠点と位置づけられている。山田庁舎区域は民間譲渡区画とし、分譲宅地、高齢者用施設、多目的広場として整備する。山田生涯学習館付近に支所を建設し、施設を一体化、コンパクトなまちづくりで、子どもから高齢者まで多くの世代が交流できる場所に整備する。山田高校跡地



利用は、高齢者等の介護施設、災害時の備蓄スペース等の整備の検討を行う。また、国道322号線を利用し、産業振興、観光振興などの具体案を検討していく。

廣瀬 公彦 議員

問 バスステーション開業延期の原因は

答 安全性をさらに詳細に詰めていく必要が生じたため



牛隈地区の活性化策
質 (仮称) バスステーションの来年4月の開業が延期になる原因は。
小林地域活性推進課長 協議を重ねた中、安全性をさらに詳細に詰めていく必要が生じ、警察等との協議が必要のため。
質 建物は農産物販売所を改修するのか。
地域活性推進課長 市バス、西鉄バス等のバスレーン、待合室を設置し、全体的な改装等

も含め貸店舗もできたという形で考えている。
質 牛隈地区の活性化は市の発展につながる。市長の見解を。
赤間市長 中心部に位置する牛隈地区は、市の交通にとって非常に重要な地域。にぎわいを創出するとともに、買い物弱者対策等についても検討を行う。
質 公民館の将来像
中央公民館の主要業務、専任職員数は。

長岡生涯学習課長 正規職員を2名配置し、公民館職員等の研修会や市民大学、日本語教室等の講座、公民館祭りなどを行っている。
質 社会教育法について職員研修を行っているか。
生涯学習課長 細かい中身の研修はここ数年実施していない。
質 個別施設見直し計画(案)において、山田地区の分館が設置されている施設が用地廃

止・解体の対象になっている。今後どのような予定か。
生涯学習課長 分館の関係者と協議を進めながら、施設については整備をしていきたい。
質 市内全域の公民館活動のバラツキをどう捉えるか。
生涯学習課長 30年3月に公民館基本計画を策定。ある程度統一した事業展開ができるように取組んでいる。



バスステーション改修予定地

る意味で地域の歴史や文化を学ぶ場としての公民館について、均一に補助してもらいたい。※他に嘉穂庁舎除却後の利活用を質問。

石原 浩二 議員



問 個別施設見直し計画案の住民への説明会実施は

答 説明会を開催し、地域住民の意見を聴き施設見直しを図る

質 計画案では、平成30年度から37年度において、49施設の見直し計画が示めされている。市民は、決定実施事項のような話になっていて、不安と困惑している。これは案として議会に示されたものと理解してよいのか。

大村企画財政課長 この計画案は成案化され、1市3町合併により同種の類似施設が著しく増加したことや今後の人口減少進行を踏まえ、老朽化、耐震性、施設の耐用年数等の適正基準を目標として、方向性を定めたものである。

質 見直しに係る利活用の方角性が示され、廃止・解体において、地域住民の意見等を踏まえ活用を検討するとあるが、存続を求める施設に対し、住民との意見交換会や説明会は今後実施するのか。

企画財政課長 市として最終意思決定を行うまでの間は、利用者への調整や代替機能の検証、現状機能の方向性など個別施設の状態に応じ、地域住民への説明会を開催し、地域住民の意見を聴きながら検討する。

質 利用者や住民の意見や要望を置き去りにし、計画から実施まで一方的にならないよう願う。この件で市長の意見は。

赤間市長 個別見直し計画については、市の資産を全体として適正化していくための計画である。今後、施設の状態やパブリックコメント等の意見も踏まえながら、最終意思決定をする。その過程において現状の施設の機能や役割に応じ、説明会を開催するなど、地域住民の意見を十分に聴くことも予定している。指摘の点を十分踏まえて、具体的な施設見直しを図っていく。

※他に市道及び隣接水路整備、観光各所整備

開発を質問。



出水 貴之 議員



問 バスステーション利活用は

答 観光案内所、観光路線についても検討していきたい

質 バスステーションを整備することで、バス路線はどのような効果が期待できるのか。

小林地域活性推進課長 民間バス、市バスが相互に乗り入れする予定で、バスステーションに行けば、さまざまな目的地に向かうバスへの乗り換えを、円滑に行えるようになる。

質 交通の拠点となるバスステーションの機能として最適なものは、観光案内所ではないか。

質 観光案内所、観光路線についても検討していきたい。

質 バスステーションを整備することで、バス路線はどのような効果が期待できるのか。

赤間市長 バスレーン、乗降用の雨よけ、待合室、トイレ、駐車場や駐輪場のほかに、飲食店や事務所を想定した貸店舗の整備を予定している。観光案内所、土産店の可能性と観光路線についても、今後検討していきたい。



れる。また、社会体育施設についても、スポーツ推進課等とも今後、協議を進めていきたい。

新井 聖次 議員



問 若年層経営者への取り組みは

答 活力がまちづくりの原動力となる

質 今後、外国人技能実習制度により、市内に実習生の数が増えれば、デメリットも生じることを見込んでおくべきであり、行政は事業所と連携し、何かしらの枠決めも課題となってくるかと考えるが。

篠崎産業振興課長 安

質 今後、外国人技能実習制度により、市内に実習生の数が増えれば、デメリットも生じることを見込んでおくべきであり、行政は事業所と連携し、何かしらの枠決めも課題となってくるかと考えるが。

産業振興課長 事業承継診断を随時実施しながら、経営者のニーズに合わせた無料の専門相談、他の支援機関への取り次ぎなど具体的

質 若手起業家を成長させるには、行政側も前例踏襲だけではなく、事業内容拡大や新たなニーズへの対応が必要不可欠だと考えるが、本市の見解は。

産業振興課長 若手経営者の起業支援策は、地方公共団体としてど

質 本市における停滞を打ち破る起爆剤になる可能性を秘めた若い経営者に対しての行政の方向性を示されたい。

産業振興課長 ふるさとへの愛着と誇りを胸に、若い人たちが嘉麻にとどまる、また、市外から嘉麻に集まる、そういった環境づくり



を進めていきたい。

田中 日本明 議員



問 子育て支援、子ども医療費制度の成果は

答 保育料軽減、医療費無料化など成果を上げている

質 市が取り組んでいる子育て支援事業は。上村こども育成課長 仕事と子育ての両立支援を行っている。

質 母子家庭、一人親家庭の子ども医療制度はどうなっているのか。石松健康課長 入院、通院にかかる健康保険が適用される医療費の自己負担の全額を助成している。

質 子ども医療費制度の成果は。赤間市長 子育て支援の充実に取り組み、保育料の軽減、中学3年生までの医療費無料化の経済的支援など、一定の成果を上げている。

質 緊急搬送時の負担金5千円の見解は。市松健康課長 地域医療支援病院は選定療養費（初診5千円、再診2千円）の徴収が義務づけられている。

質 徴収される5千円について、母子家庭等低所得者の子ども医療制度の対象者に対して何か手立てはないか。市長 近隣自治体の状況も鑑みながら、検討、協議したい。

質 嘉麻市は総合病院をつくらないのか。市長 診療科目の新設に伴う医師の確保や診療スペースの確保など病院の状況もあり、医療機関と話し合い、現行以上の医療を確保するよう要請する。

質 日本山岳遺産に認定された嘉穂アルプスの観光行政。産業振興課参事 地元山岳団体並びに朝倉市と連携を取りながら、計画的に整備を進める。

質 登山道等に、道しるべや案内表示板の設置を願う。末永産業振興課参事 観光まちづくり協会や嘉穂三山愛会など関係団体と連携し、計画的に進めている。

質 誘導案内板、登山道等の道しるべを作り、嘉穂アルプスを満喫できるよう願う。産業振興課参事 地元山岳団体並びに朝倉市と連携を取りながら、計画的に整備を進める。

質 桜祭りでのステージ出演方法は。産業振興課参事 出演希望があれば、プログラム編成を行う市商工会企画委員会に伝える。

中嶋 廣東 議員



問 空家の現状(苦情相談)と環境悪化の対策は

答 先進地事例を参考に
取り組む

質 人口が毎年減少することによって、持家を管理する人がいなくなり、長年放置された空家が増加している。住宅密集地で放置されると、シロアリや害虫、雑草が生い茂り、周辺地域に深刻な影響を及ぼしている。国の法律により、空家の適正管理に関する条例が整備され、市民生活の良好な生活環境の保全及び安全な暮らし実現に寄与することになってい

る。市が把握している空家戸数は、**大野防災対策課長** 住宅総数1万9430戸のうち、空家戸数3440戸(17.7%)、このほかに調査した空家戸数が575戸ある。**質** 市民生活に悪影響を与えている戸数は。**防災対策課長** 危険物件65戸、注意物件26戸である。**質** 市民からの相談内容は。**防災対策課長** 建築部

材の落下や景観悪化、火災、防犯上の問題だ。**質** 特定空家等解体補助金の対象物件の実績件数は。**防災対策課長** 平成28年度は5件、29年度は4件である。**質** 持ち主は分かっているが、市が指導しても放置状態にある空家の対応は。**防災対策課長** 所有者の責任において対処すべきであるため、解体補助金を示し、根気よ

く対処を求めていく。**質** 市で除却を行っている愛知県瑞浪市の事例を参考にし取り組みを願いたい。**赤間市長** 先進地を参考に取り組んでいく。戦没者慰霊塔管理の現状と今後の見通し**質** 第2次大戦の敗戦から73年が経ち年々戦禍の記憶が薄れる中、2度と繰り返さないためにも若い世代に引き継いでいく必要がある。遺族会の会員も年々減



少し、平均年齢も上がり、慰霊塔の管理ができなくなっていくため、慰霊塔を一箇所に集約してはどうか。**市長** 遺族会と協議する。

新井 高雄 議員



問 いこいの家、サルビア
プール廃止計画を見直せ

答 行政改革推進本部で決定
している

質 熊ヶ畑「いこいの家」は、熊ヶ畑小学校、活性化センターとともに同地区のコミュニティの中心中の中心的施設であり、山田地区唯一の「いこい」の場でもある。存続は山田地区誰しもの願いである。1200人に上る存続署名が、それを示している。**また、市の意見募集に対して、200人300人から意見が寄せられている。**

1通の意見があれば、背景には同感、賛成する声が10人、20人いることを考えれば、この存続署名や意見を重く受け止めるべきである。一方、サルビアプールも山田地区の中心的施設である。すでに、4年前、存続を求める市民からの請願を議会に存続の議決をした。この4年間、変化があったわけではない。よって、廃止計画の見直しを要求する。

大村企画財政課長 現時点では決定している。決定のとおりの計画を進めていく。拠点的な施設であっても、最終的には廃止、解体の選択肢をとらざるを得ない場合、新たな地域振興を展開していくような観点から、施設の再構築を含む(仮称)地域振興計画を定め、地域のさらなる活性化を図るため見直しを行うものである。

熊ヶ畑産廃場
質 熊ヶ畑産廃場の監督は県任せにせず市独自の取り組みを。**(1)** 市が独自に立ち入り調査を強化することと併せ、場外への浸透水の水質検査の実施を求める。**(2)** 県に、県外産廃物の搬入禁止の仕組みを作ることを求める。**原岡環境課長** 県の監視報告により、現状把握する水質の追加検査は必要ない。**赤間市長** 県のゴミだ



「いこいの家」全景

けを搬入できるという要請はできると思う。

中嶋 時夫 議員



問 嘉麻市部落差別解消条例制定は

答 独自の人権を守る条例を制定したい

質 昨年、嘉麻市では差別事象が4件発生し、同和地区間い合わせ事象が発生しているが、**長岡生涯学習課長** この間い合わせは、重大な部落差別事象である。発言者によると、会社で同和研修がなく、研修を受けたことがないということである。

質 一連の差別事象を受けて、嘉麻市部落差別解消推進条例制定について、市長の決意を。**赤間市長** 部落差別解消推進法を始めとする人権諸法すべて網羅した独自の人権を守る条例を制定したい。

質 市の実態調査では、性別役割分担意識が未だに色濃く残っている。男女平等教育の指導体制は。**大森学校教育課参事** 男女共同参画推進条例の冊子を授業の中に取り入れ推進している。

質 政治や政策決定の場に男女共同参画は必要不可欠だ。女性が政治の分野に出にくい要因は何か。**佐伯男女共同参画推進課長** 社会は未だ男性優先社会で、男は外、女は家事・育児といった固定観念が内面化し、家族の理解が得にくい。男性側にも女性活躍を推進する理解や後押しが不足している。

質 女性が政治に参加しやすい環境づくりをどのように考えているのか。**質** 女性が政治に参加しやすい環境づくりをどのように考えているのか。**男女共同参画推進課長** 政治の場に多くの女性が参画し、多様な声が公平に反映される環境整備は急務だ。**教職員の超過勤務** 文部科学省で、教員の過労死ラインを超える異常な長時間労働が指摘されている。本市の残業時間の実態は。**学校教育課参事** 毎月15%から35%の教員が80時間以上の超過勤務で、その約半数が100時間以上である。



田上 孝樹 議員



問 高齢者が地域で安心して暮らせる介護予防と交通網整備は

答 介護予防、交通網整備は重要な観点である

質 地域住民の暮らしとコミュニティを守ることを重視する共生の価値観が、超高齢・人口減少の時代において、人々の間で共有されるものである。これらの福祉社会は、それぞれの特色を最大限に生かし、その場所ですら自発的な互助のネットワークを基盤とした支え合いの共生社会を目指すことと考えるが、**西野高齢者介護課長**

質 高齢者が可能な限り住み慣れた地域、自宅で生きがいを持つて安心して暮らし続けることができるよう、笑顔が優しい、健やかで元気に暮らせる長寿のまちの実現を目指している。

質 高齢者と一口に言っても、まだまだ現役で働いている人もいます。介護状態にならないため、予防による健康保持に対しての意欲、関心が高まっていると思うが、生涯にわたって市民一人ひとりが自主的に地域全体で健康づくりが増進できる環境の整備が必要と考えるが、**高齢者介護課長** 充実した生活を送ることができるよう、長年築いた豊富な知識や経験、能力などを生かしながら、地域における活動に参加できる環境を推進し、安全にそして安心して生活ができるよう環境づくりに取り組み充実した地域ケアシ

質 ステムのあり方を描いていく必要がある。**質** 高齢者の外出に配慮した公共交通手段の整備、確保など行政へのニーズをいかに受け止め、市部局間が連携して、交通網整備について抜本的な改革、利便性の向上を図らないといけないと考えるが、**赤間市長** 介護予防、また、高齢者が地域で生き生きと生活できるように、買い物、通院、外出したくなる交通対

質 策は、重要な観点であると考えている。担当課に指示して、より良い交通網が確立できるように検討していきたい。

